

6年生土曜講座「名古屋地方検察庁を訪問する」を行いました。

6月1日（金）、I期テスト最終日の午後に土曜講座として、一貫6年生が名古屋地方検察庁を訪問しました。

まず検察庁や検察官の仕事について、裁判員裁判についての話を聞きました。馴染みのない検察のお仕事についてわかりやすく説明していただきました。その後、検察庁の施設を見学しました。実際に使われる手錠をはめてみたり、取調室の椅子に座って検察官と被疑者の距離を体感したりと、なかなかできない体験をすることができました。また座談会では、女性の検事、検察事務官の方を囲んで、働く女性の立場からのお話を聞きました。「ドラマと実際の現場と違う点はありますか」「どうして検察庁で働こうと思ったのですか」などといった生徒の素朴な質問にも親切丁寧に答えていただきました。

生徒からは「自分の仕事に誇りを持っていることがとても伝わってきた」「普段できないような貴重な体験をすることができた」「人に対する道徳、検察官の思いやりが分かって、怖いイメージから優しいイメージに変わった」という感想がありました。



【検察庁に入ります。】



【検察庁の仕事について、話を聞きます。】